はまぐなるまゝに日くらしまぐ里よ
むひてんまうつゆくよし那し事をぞ
こはりをまくがれつくれどあやしうこ我
それぐ得おしくれ

是まで帰(ジヨ)なわ六條宮(ミヤ)の御撰(ゴセン)乃伊勢(イセ)
物語の真字本小情(ト)然(ゼン)ミ出てつれ〳〵
也よめ也　閑寂(カンセキ)のんなるへし
日くらし　終日(シウジツ)(ヒメモス)の義(ギ)也　詞花(シクハ)日くらし
に山路のさのふ志くれしハ富士(フジ)の高根(タカネ)
乃雪まぐありけり　伊勢物語云　くれかゝ